

企業のセキュリティをよりスマートに。



シリーズ

Advanced Threat Analytics



製品概要と特徴

商品番号 1001771

McAfee Advanced Threat Defense

複数の検知エンジンを採用し、解析精度・パフォーマンス向上させたアプライ型サンドボックスです。静的コード解析を併用し、サンドボックス回避するマルウェアにも対応しています。製品間連携により検知だけでなく、防御まで実現します。



動的 (サンドボックス) 解析と静的コード解析を併用



商品番号 1001772

McAfee Behavioral Analytics

McAfee Behavioral Analytics は、セキュリティ分析技術です。データやシステムを危険な状態にする従業員の操作や不正なアクティビティを警告します。

商品番号 1001774

McAfee Investigator

アナリストが問題の根本原因を自信を持って識別し、より多くの問題をより迅速に解決するのに役立ちます。トリアーージ (重要度で優先順位付け) されたアラートが送られると、エキスパートは迅速かつ完全に脅威を検証してそれに対応するために、データ収集やエビデンス解析、洞察を行います。

エキスパート システムの活用

ダイナミックな調査ガイドにより、問題の重要度を判断し、重要な問題から迅速に調査することができます。このシステムは、人の思考プロセスを模倣し、複数の仮説検証を同時に行います。調査を進めながら、必要に応じて情報を収集し、関連するエビデンスの概要をビジュアルに表示します。

インサイトを迅速に発見

人工知能、高度なデータ分析、機械学習を駆使して複雑な事象を処理し、重要な分析情報とコンテキストを提供します。収集したデータと脅威インテリジェンスの情報を比較し、組織の状況に合わせてベースラインを調整し、分析の精度と関連性を高めています。熟練したアナリストでなくても、短い時間で脅威のシグナルを認識できます。

膨大な情報量にも対応

初心者でも対話型のワークスペースを利用して作業を進めることができます。仕事をしながら、高度な分析の思考過程を学習し、スキルの向上を図ることができます。データ収集と解釈がオンデマンドで行われ、優先度が迅速に判断されるので、調査結果に基づいてすぐに対応できます。収集したデータからケースを作成する必要はありません。

商品番号 1001771~1001774

McAfee Advanced Threat Defense
McAfee Behavioral Analytics
McAfee Cloud Threat Detection・McAfee Investigator

販売価格

個別見積

ネットランド総合カタログ

【お見積り参考資料】

商品・サービスのお問合せ、お見積りはこちら▼